

重点施策を推進する29年度の主な事業

(平成29年1月31日記者会見資料)

No.	重点施策の柱	施策	事業	事業内容	所管課	事業費 (単位：千円)
1	手賀沼をはじめとする我孫子ならではの自然を大切に、環境にやさしい暮らしをはぐくむまちづくり	省エネルギーの推進		自治会等が管理する街路灯の付け替えや新設、維持管理費用への補助を行い、全街路灯のLED化の完了を目指すとともにLED化した街路灯の管理を順次市に移管していく。また、公共施設の照明を順次、LED照明に交換する。さらに、住宅用省エネルギー設備の設置への補助を、引き続き行う。	施設管理課・道路課・手賀沼課	38,331
2		手賀沼・手賀川の活用		手賀沼・手賀川の一体的な活用に向けて、手賀沼・手賀川活用協議会で策定を進めているアクションプランをもとに、流域の柏市・印西市及び国・千葉県と連携しながら広域的な舟運の検討や情報発信などの事業を推進する。	企画課・商業観光課	—
3	我孫子の資源をいかし、豊かな地域を創りだす活力あるまちづくり	文化による活性化	企画展の開催	干支にちなんだ「酉」をキーワードとして、ジャパンバードフェスティバルを中心にイベントを開催する。鳥の博物館では、ニワトリをテーマとした企画展を秋にかけて実施する。	鳥の博物館	2,404
4			第60回我孫子市民文化祭の開催	我孫子市民文化祭が29年に第60回の節目を迎えることから、市民が身近な場所で美術作品を鑑賞できるよう展示会を開催する。	文化・スポーツ課	6,000
5			旧井上家住宅の保存と活用	市の指定文化財である旧井上家住宅について、28年度から3か年の予定で進めている二番土蔵の保存修復工事を、引き続き行う。また、28年度に行っている母屋の耐震診断に基づいて、29年度は、今後の整備方針を検討する。さらに、敷地内の公開や企画展などのイベントを通じて、旧井上家住宅をPRしていく。	文化・スポーツ課	5,044
6			高野山新田地区活性化事業の推進（チームラン・キッズランの実施）	29年秋に手賀沼親水広場を舞台としたランニングイベントを市内スポーツ関連企業と共催で実施する。	企画課	2,552
7			健康とスポーツ普及事業（ランニングマップ、距離表示）	ランニングマップの作成や、ランニングやウォーキングを楽しむ方々の目安となるような距離表示板を、親水広場から東側の遊歩道約5キロメートルの間に設置し、ランニングスポットとして手賀沼周辺の魅力向上を図る。	文化・スポーツ課	4,555
8	1/2	スポーツによる地域活性化	日本女子オープンゴルフ選手権に向けた取り組み	29年秋に我孫子ゴルフ倶楽部で「第50回日本女子オープンゴルフ選手権」が開催されることから、市民団体や関係機関とともに我孫子ならではの来訪者のおもてなしや、我孫子の魅力発信を行う。	商業観光課	2,000
9			2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み	30年に千葉県内で開催される世界女子ソフトボール大会に出場する海外チームの事前キャンプ誘致を、引き続き行う。また、29年度は、大学等と連携したスポーツボランティア講座とシンポジウムを開催する。聖火リレーのコースについては、東日本大震災で被災した東葛飾地域の復興をアピールするために、東葛飾地域の各市を通るルート設定となるよう、国などに対し近隣市とともに要望していく。	企画課	256
10	魅力ある景観づくり	我孫子いろいろ八景	桜や坂道などの8つのテーマで選定してきた「我孫子のいろいろ八景」を景観づくり市民団体と巡る散策マップを作成し、散策会を年8回実施する。	都市計画課	548	
11			さくらプロジェクト	27年度から3か年を目安に手賀沼遊歩道や公園などに桜を植樹して、手賀沼周辺等の魅力の充実を図っている。28年度は、市民から寄付された桜を12月から100本程度を植樹しており、開花時期に合わせてライトアップを行う。29年度も引き続き、桜を植樹するための寄附を募集する。	公園緑地課	3,200
12	手賀沼親水広場を中心とした交流人口の拡大と地域の活性化	手賀沼親水広場の再整備	県から移譲を受けた水の館等の施設を改修し、新たな水環境保全施設として活用を進める。水の館は4月下旬にオープンし、プラネタリウムは6月からの投影を予定している。また、現在整備をすすめている多目的広場は、駐車場やイベント会場として、より多くの人々が利用できるように植栽や舗装工事等を行なう。	手賀沼課	84,151	
13			農業拠点施設の開設	水の館に併設する農業拠点施設は、オープンカフェを4月29日にプレオープンする。農産物直売所は6月3日にオープンを予定しており、合わせてオープンイベントを開催する。	農政課	6,908

重点施策を推進する29年度の主な事業

(平成29年1月31日記者会見資料)

No.	重点施策の柱	施策	事業	事業内容	所管課	事業費 (単位：千円)
14	我孫子の資源をいかし、豊かな地域を創りだす活力あるまちづくり	あびこの魅力発信		テレビやラジオ等を活用した情報発信を行うとともに、我孫子のCMを都内の街頭大型ビジョンで放映するなど、我孫子の魅力を市内外に積極的に発信する。29年度は、特に子育て世代をターゲットに「子育てしやすいまち我孫子」を積極的に発信していく。	秘書広報課	21,804
15		産業・観光の振興	観光振興計画の推進	25年3月に策定した観光振興計画、28年12月に策定した「手賀沼観光施設誘導方針」や現在手続きを進めている「我孫子新田地区 地区計画」に基づいて、市の魅力向上につながる土地利用の取り組みを進め、交流人口の拡大を図る。	商業観光課	—
16		手賀沼沿い農地の保全活用と農業者支援		手賀沼沿いに位置する「根戸新田地区」「高野山新田・我孫子新田地区」「岡発戸新田地区」の3地区において、順次、用排水施設などの整備を行う。29年度は、引き続き、根戸新田地区の農業用排水施設等の整備工事を行う。	農政課	28,800
17		2/2	地域コミュニティ活性化の推進		地域コミュニティ活性化基本方針に基づいて、地域に合ったコミュニティづくりに取り組み、活性化を図る。活性化の柱である「地域会議」については、既に開設した久寺家、天王台南、天王台北、新木地区に続き、29年度に5地区目となる我孫子北地区に設置する。さらに、新たな地区での地域会議の立ち上げを目指して、取り組みを進めていく。	市民活動支援課
18		起業・創業、就労への支援		起業・創業への支援として、引き続き、シンポジウムや創業塾をNPO法人との共催により実施する。また、28年4月に創設した「創業支援補助金制度」により、創業者を支援する。就労支援として、個別面談や訪問支援等などの若者自立支援事業を、引き続き行う。	企業立地推進課	2,901

重点施策を推進する29年度の主な事業

(平成29年1月31日記者会見資料)

No.	重点施策の柱	施策	事業	事業内容	所管課	事業費 (単位：千円)
19	みんなが安全に くらしを まぢつくり	管理不全な空家対策		28年度に空家の実態調査、空家台帳の作成を行い、29年度は、それを踏まえて空家への対応に関する計画を策定する。	市民安全課	284
20		水害対策	若松地区のバイパス管の整備ほか	布佐排水区の水道移設工事実施設計、北新田堤外排水路の水路改修工事、若松地区のバイパス管整備、関東排水区の調整池上部工事、久寺家第一排水区の道路復旧工事を行う。また、天王台6丁目地区は、2ヶ年の予定で行っている暫定浸透貯留施設の築造を完了させる。後田樋管整備事業は、樋管工事や柴崎排水区の雨水管布設工事や支障物移設工事を行う。	治水課	588,800
21		公園のバリアフリーの推進		公園のバリアフリー化や改修を計画的に進めていくため、28年度に策定した長寿命化計画に基づき、順次整備を進める。29年度は、天王台西公園と布佐南公園の実施設計を行う。	公園緑地課	19,613
22	若い世代の 定住化・少子 化対策への 取り組み	結婚相談事業		社会福祉協議会が行う結婚相談や婚活イベントの支援を、引き続き行う。	子ども支援課	2,673
23		若い世代の住宅取得への補助		26年度に開始した「若い世代の住宅取得への補助」を、より効果的な事業となるよう、年齢や居住地区等の加算要件を見直したうえで、29年度も実施する。	建築住宅課	45,399
24		産後ケア事業		これまでに実施してきたショートステイ、産後デイケア、ママヘルプサービスの産後ケアに加え、29年度は、産婦のメンタルチェックも含めた検診費用の助成を県内で初めて実施する。	健康づくり支援課	12,009
25	若い世代に 選ばれるま ぢつくり	市立保育園の民営化		保育園運営委託化計画に基づき、市立保育園の委託・民営化を順次行う。29年度から緑保育園と東我孫子保育園が民営化するのにつき、30年4月からの根戸保育園民営化に向けて、引継ぎ保育を行う。	保育課	9,897
26		私立保育環境の充実		29年4月に天王台地区にオープン予定のミルキーホーム天王台園、天王台なほ保育園の2園(各定員70人)と民間運営となる聖華緑保育園と東我孫子聖華保育園の2園に対し、運営費の補助を行うとともに一時預かり事業、世代間交流事業、保育園産休育休予約、障害児保育事業を行う。また、保育士不足の解消等を図るため、保育士の宿舎借上げを行う事業者に対する補助を行う。	保育課	600,707
27		あびっ子クラブ及び児童保育室の運営		提案型公共サービス民営化制度により、根戸小あびっ子クラブと児童保育室の運営を民間に委託する。また、特別に支援の必要な児童の多い保育室の人員体制を強化する。さらに、利用者が急増している三小児童保育室を拡張する。30年度に布佐小学校であびっ子クラブを開設できるよう準備を進める。	子ども支援課	54,145
28	教育環境の 充実	キャリア教育の推進		日本のトップアスリートと触れ合い、様々な体験を重ねることで、子ども達の生きる力を育むため、日本サッカー協会が開催する「JFAこころのプロジェクト『夢の教室』」と日本トップリーグ連携機構と共に開催する「ボールゲームフェスタ」を予算を増額し、積極的に取り組む。	指導課	1,731
29		小中学校の教育環境の整備		小中学校施設の老朽化した設備等を計画的に更新していく。29年度は、小中学校5校で受変電設備の更新工事を行うとともに、小学校1校のプールろ過装置の更新工事を実施する。また、老朽化した湖北小学校木造校舎2棟の解体工事を実施する。さらに、学校給食施設設備、小中学校の備品の更新整備を行う。	教育総務課	152,678
30		小中一貫教育の推進		小中一貫教育について、31年度までに全ての中学校区で完全実施できるよう取り組んでいく。特に、ICT(コンピューター)教育の充実を図るため、29年度には新たにICTコーディネーターを配置するほか、我孫子中学校区にiPadを導入する。さらに、ICT支援員を配置して、iPadの活用を図っていく。	指導課	3,577
31	交通利便性の向上	あびバス		23年度から実証運行している根戸ルートは、29年10月から本格運行する。	交通課	10,513
32	駅施設の維持管理		JR東日本が老朽化により腐食が進む湖北駅橋上駅舎を修繕するのに合わせ、自由通路下部の修繕をするとともに、地域から要望が強い上野側のホーム屋根を1.5車両分増設する。29年度は設計業務を行う。	交通課	11,000	

重点施策を推進する29年度の主な事業

(平成29年1月31日記者会見資料)

No.	重点施策の柱	施策	事業	事業内容	所管課	事業費 (単位：千円)
33	誰もが生涯をとおして、健康で自立した生活を安心しておくれるまちづくり	予防接種への補助		小児インフルエンザやロタウイルス感染症のワクチンなどの接種効果を検証しながら、引き続き、子どもたちの受ける予防接種への助成を行う。	健康づくり支援課	27,260
34		広域型特別養護老人ホームの整備		29年度内に、天王台地区の聖人会病院に隣接した場所に定員100人の広域型特別養護老人ホームの開設を予定している。	高齢者支援課	108,000 (28年度予算繰越)
35		歯と口腔の健康づくり		29年度は、8020から6024 歯科健康診査に名称を変更し、対象を30歳からとしていたものを、20歳からに拡大し事業を推進する。また、28年度からフッ化物洗口のモデル事業で実施している湖北台東小学校において、29年度は、新たに4月に入学する新1年生のうち、希望する児童を加えて実施する。	健康づくり支援課	242
36		障害者支援施設等の整備・充実		障害を持つ方が住みなれた地域で生活するために、住まいの場を確保していく必要があることから、布佐平和台に建設を予定している定員10名の障害者グループホーム2棟の整備を支援していく。	障害福祉支援課	23,800
37		運転免許証の自主返納		高齢ドライバーの事故を未然に防ぐため、我孫子警察や市内の公共交通事業者と連携して、運転免許証の自主返納者に対する運賃等の割引制度を実施する。	交通課	200

重点施策を推進する29年度の主な事業

(平成29年1月31日記者会見資料)

No.	重点施策の柱	施策	事業	事業内容	所管課	事業費 (単位：千円)
38	その他の都市基盤整備	手賀沼公園・久寺家線の整備		引き続き、代替用地の建物解体工事や物件移転補償などを行う。	交通課	180,255
39		下新木踏切道の改良		下新木踏切とその接続道の拡幅に向け、用地取得を行うとともに、物件移転補償やJ Rと踏切拡幅設計に関する協定を締結する。	交通課	24,412
40		新たな焼却施設の整備		33年度中の稼働開始に向けて、老朽化した焼却施設の更新を進める。29年度は、環境アセスメント等を行うとともに、旧熔融施設の解体工事を行う。	クリーンセンター	213,320
41		橋りょうの長寿命化		市内にある橋りょうについて点検し、老朽化している橋りょうなどを計画的に改修する。29年度は、白山跨線人道橋の補修工事、布佐の勢至前橋点検調査を行うとともに、31の橋りょうの定期点検を行う。	道路課	66,000
42		湖北台地区の公共施設の整備（消防施設及び保育園の再整備）		28年度から実施している基本調査の結果に基づいて、29年度は、整備方針を策定する。また、東消防署湖北分署の整備に向けた用地測量・土地鑑定を行うとともに、湖北台保育園の再整備に向けて準備を進める。	企画課・消防総務課・保育課	5,590
43	行財政改革の推進	歳入の確保		引き続き、市有施設を広告媒体として広告収入を確保するとともに、27年10月から行っているふるさと納税による歳入の確保に努める。また、専門的知識を持った職員の活用により、滞納額の圧縮と徴収率の向上を図る。29年度は、徴収率を更に向上させるため、納税コールセンター業務を委託する。	収税課	9,920
44		下水道事業の公営企業会計への移行		下水道事業の経営状況を的確に把握できるよう、32年度を目途に公営企業会計への移行を目指す。28年度に策定した地方公営企業法適用化基本計画に基づき、29年度は、計画的に移行できるよう準備を進める。	下水道課	31,091
45		提案型公共サービス民営化制度の推進		28年度に提案のあった6事業のうち、審査委員会で採用となった提案で実施可能となった「※1あびっ子クラブの運営と根戸小学児童保育室」「※2手賀沼親水広場の運営」の2事業を29年度から実施する。採用となったそれ以外の事業については、実施に向けた調整を行う。また、引き続き、提案型公共サービス民営化制度に基づいて、新たな提案を募集する。 ※1「あびっ子クラブの運営と根戸小学児童保育室（事業費49,819千円）」は、「No.27あびっ子クラブ及び児童保育室の運営」と重複して掲載 ※2「手賀沼親水広場の運営（事業費47,175千円）」は、「No.12手賀沼親水広場の再整備事業」と重複して掲載	総務課	96,994
46	その他	公共施設等の包括管理		公共施設を包括管理し、経費の削減と事務の効率化を図る。29年度は、新たに新木駅や保健センターなど4施設を包括管理委託の対象施設として追加する。	施設管理課	8,333
47		文化交流拠点施設整備の検討		さまざまな交流やにぎわいを育み、地域の活性化をもたらす新たな文化交流拠点施設の整備検討を行う。29年度は、現在策定を進めている建設構想案を議会や市民に示し、広く意見を聴いていく。	企画課	—
48		放射能対策		引き続き、子ども達の生活空間を中心に放射線量を測定し、基準値以上の箇所が見つかった場合は速やかに対応するなど、市民の健康と安全を第一に考えて取り組んでいく。	放射能対策室、健康づくり支援課、保育課、クリーンセンター等 9課12事業	241,418